

介護サポート通信

vol.01

発行：東京女子医科大学・介護サポート（委託：NPO 法人子育てネットワーク・ピッコロ）
〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1 東京女子医科大学 巴女子学生会館3階介護サポート
☎03-5312-5206 fax 03-5312-5207

12月10日 発行

2022



2022年4月

介護サポート面談室が開所しました



ごあいさつ

東京女子医科大学 女性医療人キャリア形成センター
ダイバーシティ環境整備事業推進室 室長

解剖学（神経分子形態学分野）准教授
本多祥子

平素より東京女子医科大学女性医療人キャリア形成センターの活動にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

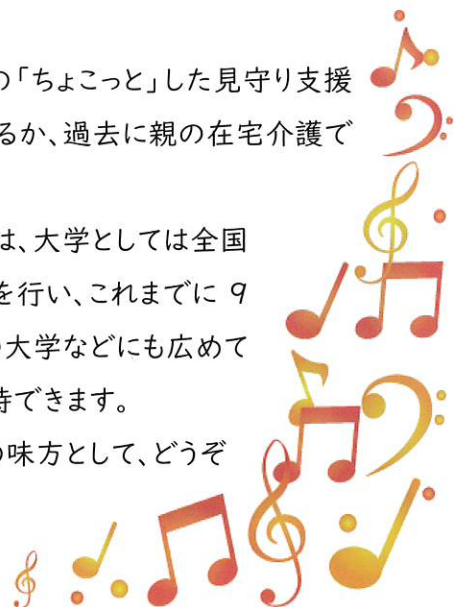
当センターでは、NPO 法人子育てネットワーク・ピッコロのご協力のもと、子育て支援に特化したファミリーサポート体制を構築し、全国的にも高い評価をいただいております。このファミリーサポート体制を活かし、2022年4月より、介護支援の新たな取り組み「ちょこっと介護見守り支援」を開設いたしました。

この「ちょこっと介護見守り支援」は、国や自治体といった行政による介護支援とは異なり、まだ本格的な介護は必要としないけれど、独りにしておくのはご家族から見ると不安がある、という「ちょっとした見守り」を必要とされる女子医大教職員のご家族を対象としています。

具体的には、例えばお食事の見守りや外出時の付き添い、話し相手などの「ちょこっと」した見守り支援となりますが、この「ちょこっと」した見守りがどれだけありがたいものであるか、過去に親の在宅介護で大変な経験をしてきた私自身も、身をもって感じているところです。

この「ちょこっと介護見守り支援」のような実践的な介護支援の取り組みは、大学としては全国初の取り組みとなります。すでに2回の事業説明会、介護講習会や実習を行い、これまでに9名のサポーターの方々が誕生しています。今後女子医大のノウハウを他の大学などにも広めていくことで、女子医大の中だけでなく、全国レベルの大きな波及効果も期待できます。

介護の悩みを抱える我が国のたくさんの医療従事者、特に女性医療人の味方として、どうぞ今後ともご理解・ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



ごあいさつ



日頃より皆さまには、東京女子医大・東京医大ファミリーサポートの活動にご理解・ご支援を賜り誠にありがとうございます。また、育児と仕事の両立支援として携わっていただいております提供会員の皆さま、ファミサポをご利用いただいております依頼会員の皆さまには、相互援助活動のしくみを通し良好な相互関係のもと、実施できていることにたいへん感謝いたします。

さて、かねてよりご要望がありました「介護保険適用外の生活支援サポート」を、令和3年度からファミサポの介護版として立ち上げの準備期間を設け、令和4年4月からは新たな事業として、『ちょっと介護・見守り支援』をスタート(ピッコロ受託)いたしました。この事業においても、東京女子医科大学・医療従事者の皆さまが安心して働き続けられる環境づくりやご家族の介護負担軽減の一助を担う事業として、引き続き推進してまいります。今後とも皆さまの理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

第2回提供会員講習会開催報告

第2回提供会員講習会：令和4年7月22日(金)・26日(火)ルーテル市ヶ谷センター会議室で開講されました。

講師に社会福祉法人福音会理事長の奈良高志先生をお呼びして

1日目・午後「福祉の制度とサービス」について

2日目・午前「利用者の理解」について

講習会では、資料配布及びスクリーン投影にてご教示を頂きました。

また、傾聴の部分では、ロールプレイも取り入れ実践形式で学びました。

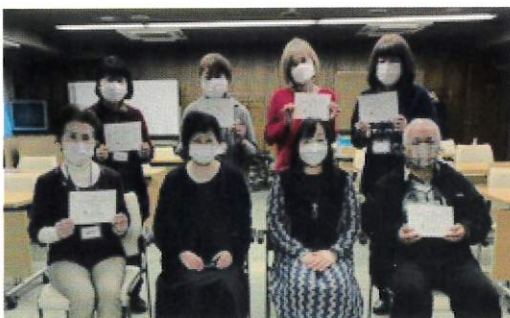
『受講生からの感想』

- ・8050問題・福祉制度の仕組みなどもわかりやすくてとても良かった!
- ・傾聴のロールプレイでは、通常では気付けない体験ができた! との声が聞きました。

2日目・午後「福祉用具への理解」

子育てネットワーク・ピッコロ・アドバイザーが講師となり福祉用具(車椅子と4点杖)を使用し、実践的な介助方法を学びました。

相互に体験できたことで、両者の感覚の違いや操作のポイント等も学ぶ機会となり、福祉用具への理解も深めることができました。



※第2回提供会員講習会が終了して、新しく4名の方が提供会員として誕生。

第1回提供会員講習会修了者と合わせて10人の提供会員数となりました!!



第1回スキルアップ研修会開催報告



第1回スキルアップ研修会が令和4年7月29日(金)ルーテル市ヶ谷センター会議室で、開催されました。講師に清瀬市にある日本社会事業大学教授の壬生直美先生をお呼びして「高齢者支援をするときのポイントとは」について学びました。DVD を視聴しながらの講義とグループワークを合わせての研修となりました。

当日の参加者は第1回提供会員6名と第2回提供会員4名合わせて10名でした。

- 利用会員さんとの信頼関係を築くことの大切さ
- 自己満足に終わらず、相手に寄り添いお手伝いすることが出来たらよい などの感想をお聞きすることができました。



提供会員さんからの一言メッセージ

地味な仕事ですが依頼者に安心していただける援助活動ができるように精一杯務めます

多岐にわたる高齢者支援をして10年以上。一番喜んでくださるのは話し相手になる事、おまかせください

利用さん主体の支援が大切! ちょうどよい対応が出来たらよいな~

なにかお手伝いできることがあれば、お声がけ下さい



提供会員

しぐさなどから、その方の思いに寄り添った支援活動を心がけていきたいです

利用者さんの立場に立って一方方向ではなくてコミュニケーションを取って活動出来たらよいなあ

ご利用をお待ちしています

事前打ち合わせをしっかりして援助活動は笑顔で穏やかな対応をしたいです

『ちょこっと介護・見守り支援』 介護サポート・援助内容

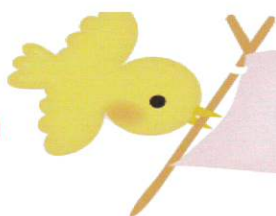
- 食事の準備や後片付け
- 部屋の清掃や衣類の片づけ
- 通院時や買い物時の付き添い
- 病院等への薬の受け取り・受付予約 ほか

※介護保険適用外のサポートになります。

こんなことを
応援します。



NEW



『ちょこっと介護・見守り支援』 介護サポート・説明 Zoom 開設！！

オンラインでみなさまの疑問にお応えできるように、2023年1月から週2回、Zoom を利用しての『ちょこっと介護・見守り支援』介護サポートについて説明する機会を設ける準備を進めています。もう少々お待ちください。詳細は決まり次第、別紙、ホームページ等でご案内する予定です。

【編集後記にかえて】



- 皆様こんにちは！今年度4月から月に数回、東京女子医科大学・介護サポート（面談室）に受託元ピッコロより出向いております。どうぞ宜しくお願いいたします。事務所内もきれいに整備され、とてもよい雰囲気です。ぜひ、お時間のある時にお立寄り下さい。スタッフがお待ちしております。（渡部栄子）
- こんにちは、介護サポート（面談室）に常駐してしております。『ちょこっと介護・見守り支援』でわからないことがあればいつでもご説明いたします。お気軽にお立ちよりくださいませ。暖かいお茶でも飲みながら、一息つきましょ。う。（八東睦美）
- 早いもので開所から9か月。慣れない仕事ばかりで戸惑うことも多く今回は通信の作成作業・・・わかりやすく現況をお伝えすることが出来ればと頭を絞りました。いかかでしたでしょうか？

東京女子医科大学・介護サポート（面談室）

●受付時間：月～金曜日 9:00～17:00 直通☎:03-5312-5206 fax:03-5312-5207

〒162-8666 新宿区河田町 8-1 東京女子医科大学 巴女子学生会館 3階

☎03-3353-8111（内線）4136



▲介護サポートホームページはこちら